

日高地区医療の拠点 新・日高国保診療所～診療始まる



- * 昨年の6月から着工していました新診療所が完成し4月2日から診療が開始されました。
- * 旧診療所は昭和47年に建設され、長い間日高地区の地域医療を担ってまいりましたが、建設から既に45年が経過し、建物の老朽化が激しく診療に支障を来していたことから、今回の改築となりました。
- * 新診療所は全体的に光を十分に採り入れた造りとなっており、また、待合ホールを中心に受付・会計・診察室・処置室が機能的に配置され、患者様と医療スタッフの動線に配慮した設計になっています。
- * 今年度は、5月の連休明けから残りの建物の解体と駐車場等の外構工事が予定されており、完成は本年11月を予定しています。

■工事費と財源

◇工事費		(単位：千円)
年度	内 容	金 額
H28	地質調査	2,411
	改築実施設計	21,330
	計	23,771
H29	建築主体工事	248,612
	電気設備工事	79,920
	機械設備工事	76,680
	工事監理費	8,597
	既存建物一部解体	10,588
	計	424,397
合 計		448,168

◇主な医療機器購入		(単位：千円)
年度	内 容	金 額
H29	CTスキャナ（更新）	25,704
	X線撮影装置（更新）	6,804
	デジタル画像処理装置（新規）	5,400
	計	37,908

◇財源(H28～29年度・備品購入含む)				(単位：千円)
項 目	金 額	内 訳		
国民健康保険調整交付金 (直営診療施設整備分)	31,937	改築分	24,737	
		医療機器分	7,200	
起債（辺地債）	437,200	改築分	406,500	
		医療機器分	30,700	
一般財源	16,939			
計	486,076			

～開所式が行われました～



3月17日、午前10時から4月2日からの診療開始に先立ち、待合ホールで開所式が執り行われました。来賓として出席いただいた日高町議会 神保議長、日高医師会 小松会長（代理 副会長/門別国保病院 大友院長）、北海道静内保健所 森所長（代理 斎藤次長）から祝辞をいただいたほか、出席者代表によるテープカットが行われました。

開所式の後、午後1時から3時まで町民内覧会を開催し、40名の町民の方々が施設見学されました。

①CT・レントゲン室



②診察室



③待合ホール



④病室



⑤処置室



⑥受付・会計



⑦病棟廊下



⑧エコー・心電図室



⑨診察共通スペース

